

テクノロジー・マネジメントの実学領域を深耕し、研究や教育の成果を積極的に社会へ発信

イノベーションを効果的に創出するためには、ビジネスやそれを取り巻く産業等のパラダイムの変革や再構築が不可欠です。そのためにグローバルMOT研究センター(CEGLOM)では、グローバルな視野から捉えられる「技術と経営」の関係について研究し、得られた知見を大学院教育等へフィードバックするとともに、研究や教育の成果を産学官連携などによって外部に向けて積極的に発信するための諸活動を展開しています。 ※MOT=Management of Technology (技術経営)

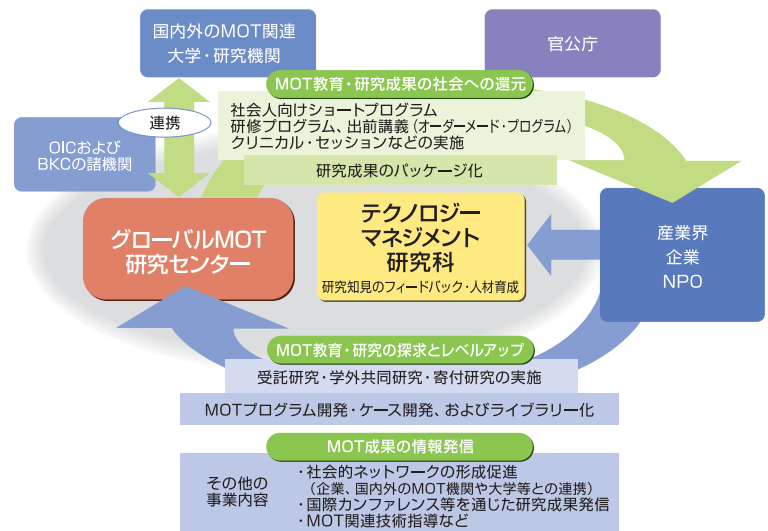
推進する研究領域

グローバル MOT 研究センターでは、次のような活動を実施しています。

- ① 新技術および新事業の創造や普及に関する研究
- ② 事業の持続性を実現するための技術経営上の諸課題に関する研究
- ③ 技術経営における会計、ファイナンスおよび知的財産に関する研究
- ④ 技術経営の特定事例に基づく現状および将来分析や歴史的見地等からの総合的研究
- ⑤ 中小企業や地域おこしなどに対する技術経営的見地からの研究
- ⑥ グローバル企業や国際研究機関等との国際連携

主な研究環境

- ① MOT研究をレベルアップするために受託研究や学外共同研究などを獲得し、研究成果を基にMOT教育プログラム開発、ケース開発、およびそれらのライブラリー化の実現を標榜しています。
- ② 産業界や行政機関とのネットワークを形成しMOTの普及・促進を行っています。
- ③ MOT研究の成果を社会へ還元することを目的とした企業研修、出前講義、クリニカル・セッション等の実施、技術経営指導等を実施しています。
- ④ 外部資金の確保や産業界との連携を図るため、リサーチオフィスおよび他の研究センター等と強く連携し活動しています。
- ⑤ 国内外のMOT関連学会などを積極的に誘致することにより、アジア・太平洋圏におけるMOT研究のグローバル化を支援し、理論と実践の両面においてゲートウェイ機能の確立を目指しています。



お問合せ先

立命館大学 研究部 OICリサーチオフィス

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 E-mail: oicro@st.ritsumeikan.ac.jp

(事務局)

立命館大学 研究部 OICリサーチオフィス

TEL: 072-665-2570 FAX: 072-665-2579